

巨大地震の 今後の可能性。

明日のために。

東日本大震災に連動して、巨大地震の発生が予想される。

今回の三陸沖を震源とした巨大地震は巨大津波を発生させ、青森県から千葉県までの太平洋沿岸に甚大な被害をもたらした。この地震は歴史的に見ても連動すると見られ、首都圏直下型、東海・南海・東南海地震の発生が予想されている。

過去2000年間の 東日本太平洋側の 巨大地震との連動	東日本太平洋側のM8以上の地震	> 首都圏への連動	> 西日本側への連動
	869年 貞観地震 M8.3-8.6	878年 相模・武蔵地震 M7.4 > 貞観地震から9年後	887年 仁和地震 M8.0-8.3 (東海・東南海) > 貞観地震から18年後
	1611年 慶長三陸地震 M8.1	1615年 江戸地震 M6.1 > 慶長三陸地震から4年後	1605年 慶長地震 M7.9-8.0 (東海・南海・東南海) > 慶長三陸地震の6年前
	1896年 明治三陸地震 M8.2-8.5	1894年 明治東京地震 M7.0 > 明治三陸地震の2年前	
	1933年 昭和三陸地震 M8.2-8.5	1923年 関東大震災 M7.9 > 昭和三陸地震の10年前	1944-46年 昭和南海・東南海地震 M7.9-8.0 > 昭和三陸地震から11年後

出典：「日本復興計画」（京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 藤井聡研究所）から引用

東海、東南海、 南海地震の 発生間隔 歴史的には 100年～150年 間隔で発生	南海地震	東南海地震	東海地震
		慶長地震 M7.9	
		空白域 102年	
		宝永地震 M8.6 (死者:5,049人)	
		空白域 147年	
	1854年 安政南海地震 M8.4	安政東海地震 M8.4 (死者:2,658人 ※南海含む)	
		空白域 90年	
	1944年 南海地震 M8.0 (死者:1,330人)	東南海地震 M7.9 (死者:1,251人)	
		空白域 157年	
	2011年		

出典：中央防災会議「東南海、南海地震等に関する専門調査会（第16回）」資料より作成

